

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和 5年 3月 15日

事業所名 Sun(サン)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	○			2階を使用する際は、職 員間での声掛けを行って いる	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			タイムテーブルを利用して、 子供と職員の人数比を意識 し、対応している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	○		2		階段の手すりを修理予定。再度、危険 個所の確認が必要であると考え
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	○			事業所内会議を通して、行 えている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	○	1			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	○	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	2	○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			研修内容のメモを取るよ うにして、振り返りが出来 るようにしている	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	○			作成は児発管が行ってい るが、情報共有は意識し て行うようにしている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するた めに、標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	○	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			役割分担を行い、他職員に も相談しながら計画している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○			プログラム内容を出し合っ たり、反省を活かしたりし ながら工夫している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	○				課題設定はしているが、甘くなっ てしまうこともあるので意識したい
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	○			タイムテーブルを利用し、来 所時間と活動時間を逆算し 確認を行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	○			振り返りシートを用いて、振 り返りの時間を設けている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			振り返りをする事で情報共 有ができ、個々に合った支 援に繋がるよう意識している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断して いるか	○	1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	○	2			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	○	2			把握しきれていない部分があるので、 確認をして支援方法を見直したい
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか	○	1			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか		○	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか	○				前例がないが、グループ内でのス テップアップに際しては支援の過程 などは共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか	○	1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	2		○	計画的ではなく、出かけ先 などで偶発的に行うことがあ るが、コロナの関係で自粛し ている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか			○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	○	1		送迎時にその日の様子をの 伝えようとしている また、可能な時は保護者の 相談を聞くように意識してい る	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	○			意識して行うように心がけて いる。継続して努めたい	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	○			支援内容などは分かりやす く伝えるよう努めている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	○				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか			○		苦情があった場合、該当のこども、 家庭とは相談し、解決しているが、 常に周知しているわけではない。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	○			視覚情報が入りやすい子に は見える化をし、簡潔に伝 えるように気を付けている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか			○		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41	このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日頃から、ヒヤリハットがあつた際には情報共有だけでなく、文面にも残し、事業所内で共有している	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。